

基幹教育セミナー・コモンルーブリック（2019）

このルーブリックは、基幹教育セミナーすべてのクラスに共通のもので、授業で期待されている学生像を具体的に示しています。どのような態度で授業に臨むことが望まれているか、どのように授業で活動すれば良いのかといったことについて、よく読んで、授業を充実したものにしてください。

■学修目標

- ①一人ひとりが自らの大学における学びについて、関連する知見を広く吸収しつつ、自らに問いかけ他者に伝え、また他者からの反応を受けとめる体験を通じて、大学における学びへの意欲を高めること。
- ②こうした仲間との対話や自己省察から新たな気づきや疑問を発見する過程を通じて、創造的・批判的に問題に取り組み学んでいく態度を培うこと。
- ③対話や省察を通じて得た自らの学びが持つ可能性や意義、今後の展望等についてプレゼンテーションができるようになること。
- ④このような学びのプロセスにおいて自分がどのように成長したいのか、自分の言葉で表現できるようになること。

* セミナーは「合否」判定科目だが、以下のルーブリックでは評価を3段階にしている。これは、「普通(good)」の合格基準に加えて、セミナーが目指している「理想(excellent)」の基準もあらかじめ明確化しておくべき、という考えに基づく。

	観点\評価	excellent student	good student	developing student
授業に臨む基本的姿勢	理解	○与えられた教材や教員からの問いの内容を正確に理解し、新たな問題への関連づけができています。	○与えられた教材や教員からの問いの内容を正確に理解できています。	○与えられた教材や教員からの問いの内容を正確に理解できていない。
	自己省察	○リフレクトシートの記入・提出・振り返りのプロセスをきちんと実践している。 ○その継続を通じて、自己省察が習慣化している。	○リフレクトシートの記入・提出・振り返りのプロセスを実践している。 ○その継続を通じて自己省察がある程度習慣化している。	○リフレクトシートの記入・提出・振り返りのプロセスが、きちんと実践できていない。
	傾聴	○仲間の話にきちんと耳を澄ましている。 ○仲間の話を、自分自身の考えを深めるための糧としている。	○仲間の話に耳を澄ましている。	○仲間の話をただ漫然と聴いてしまっている。
授業を通じて培う能力や態度	対話的思考	○本番発表の準備にあたり、幅広い聴き手を意識して構想（内容・構成）を練っている。 ○仲間の学びに大いに資するような建設的なコメントをフィードバックシートに記入している。 ○仲間へのフィードバックを通じて、自分自身の構想も継続的に捉え返している。	○本番発表の準備にあたり、クラスの教員・仲間を意識して構想（内容・構成）を練っている。 ○仲間の学びを高めるようなコメントをフィードバックシートに記入している。	○本番発表の準備にあたり、独りよがりな構想を作っている。 ○仲間がどう受けとめるかを考えずに、フィードバックシートにコメントを記入している。
	協調的・創造的志向	○クラスの活動に積極的に貢献し、互恵的な学びをリードしている。 ○「大学で学ぶ意義」という問いに取り組むことで、自分の目標を明確化し、「学び」への意欲を高めている。 ○授業を通じて新たな気づきや疑問を発見することを楽しんでいる。	○クラスの活動に貢献している。 ○「大学で学ぶ意義」という問いに取り組むことで、「学び」への意欲を高めている。	○クラスの活動に貢献する意欲が乏しい。
表現し伝える力	口頭による表現（本番発表）	○聴き手の様子に柔軟に対応しながら発表することができる。 ○「自分の学び」についてその意義や独自性を的確に説明できる。 ○所定の時間をきちんと守っている。 ○発表者に対して、啓発的な質問を投げかけることができる。 ○仲間からのフィードバックを受けて、自分の改善点を的確に見いだせる。	○準備・練習してきた通りに発表することができる。 ○「自分の学び」をきちんと理解してもらいように説明できる。 ○所定の時間をおおむね守っている。 ○発表者に対して、積極的に質問することができる。 ○仲間からのフィードバックをしっかりと受け取ることができる。	○準備・練習不足が明らかな発表をしてしまう。 ○独りよがりな説明になってしまう。 ○ありきたり・ステレオタイプな表現になってしまう。 ○所定の時間を全く守れていない。 ○発表者に対して、興味をもって質問していない。 ○仲間からのフィードバックを十分に活かしていない。
	文章による表現（エッセイ）	○幅広い読み手を意識して、わかりやすく書くことができる。 ○論理的に構造化された文章を書くことができる。 ○きちんと推敲をしている。 ○所定の様式・期日をきちんと守っている。 ○教員からのコメントを適切に活かすことができる。	○教員や仲間が読むことを意識して、書くことができる。 ○適切に段落分けされた文章を書くことができる。 ○ある程度推敲をしている。 ○所定の様式・期日をおおむね守っている。 ○教員からのコメントの通りに修正できる。	○誰がどう読むかを意識せずに書いている。 ○段落分けがされていない。 ○全く推敲をしていない。 ○所定の様式・期日を全く守っていない。 ○教員からのコメントを十分に活かしていない。